

5年「これって不公平」

展開例

- **主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1 文で表します
- **導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- **展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- **つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な視野から考えることができるようにする
- **展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「在り方」「見方・考え方」「意味」「なぜ大切なのか」「よさ」「態度・意欲」の観点で考えさせる
- **つなぎ発問②**…展開後段で出された主題発問への考えを生活とつなげるために、「もしも、皆さんの身の回りで〇〇なことが起こっても、これらの考え方をもって、どんなことができるか」といいますか」など、振り返りの 4 観点に関わる話をして、終末の振り返りの手がかりにする
- **終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

「皆さんの考え方や行動は、もっとよくなります。そのために振り返りましょう」

まず、今日の学習から、学んだこと・分かったことを書きましょう

そして、次のことについて書きましょう

- ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
- ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
- ・これから、なりたい自分（自己実現への期待）

※この中から、先生がいくつか指定して書かせる、または、子どもが自分で選んで書かせます

※振り返りの 4 観点を取り入れて、低中高学年別、また ABCD 別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

主題	公平の意味を考えよう	公平と不公平の線引きは何か	康平は、みんな同じように尊重することだ
導入	次のことは、不公平ですか		
展開前段	<input type="radio"/> ①女の子は仲間に入れないことは不公平ですか <input type="radio"/> ②緩い簡単なボールを投げることは不公平ですか <input type="radio"/> ③好き嫌いで分ける量を変えることは、不公平ですか <input type="radio"/> ④アキラが一人で絵を描くことは不公平ですか		
つなぎ	<input type="radio"/> 徒競走で、車いすの子のスタートラインがずっと前になっているのは、不公平ですか <input type="radio"/> 1年生より6年生の方が、給食一人分の量が多いのは不公平ですか <input type="radio"/> 荷物を運ぶとき、男の子は重い荷物を運ぶのは不公平ですか		

発問 ①	○不公平とは、どういうことでしょう		
展開 後段	公平にするとは、どういうこと でしょう	公平と不公平は、どんなことで 決めることができるのでしょうか	公平にするとは、みんなのこと や相手のことをどのように考え るのでしょうか
つな ぎ 発 問 ②	<p>いずれにしても、よく考えて決めたいものですね</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか ・①のことで、もうやっているよというのは、どんなことですか ・①のことをもとに、これからやってみたいことは、どんなことですか ・①のことをもとに、これから、みんなでやってみたいことは、どんなことですか ・①のことをもとに、これから、学級や学年がどのようになるとステキでしょう <p>では、振り返りを書きましょう</p>		
振り返り			